

[View in Browser](#)



アフリカ・ビジネスリーダー連合の成長続く

5月31日に発足した[アフリカ・ビジネスリーダー連合 \(ABLC\)](#) はアビジャン、カイロ、カサブランカ、ラゴス、ナイロビで全4回のハイレベル円卓会合を開き、さらに成長を遂げました。この円卓会合には、50名を超えるビジネスリーダーが参加し、アフリカの持続可能な成長と繁栄、発展をどのように進めるべきかについて話し合いました。カイロの会合に出席したサンダ・オジャンボ CEO は「最終的には、地域全体で最も急を要する課題に力を合わせ、積極的かつ有意義に取り組む決意のあるアフリカの模範的なビジネスリーダー80人程度の参加を期待している」ことを明らかにしました。ABLCは、8月2日にヨハネスブルクで第5回目の円卓会合を開いた後、9月にはニューヨークに結集して気候変動対策に関する声明の最終案をまとめ、11月にエジプトで開かれる COP 27 でこれを発表する予定です。

[詳しくは、こちらの「ABLC 円卓会合展望」から](#) >

◆新着情報

CFO が SDG 投資の財源に関するプレストを開催



欧州企業の最高財務責任者は、サンダ・オジャンボ CEO やその他のリーダーとともに、パリで開かれた「グローバル・コンパクト SDG 投資フォーラム」に参加し、主流となる SDG 投資市場を創出し民間資本を動員する方策について話し合いました。

[続きはこちらから](#) >

[気候変動対策に関するアイデアを募集中](#)



国連事務総長ハイレベル専門家グループは、「ネット・ゼロ基準」に関する民間セクターのご意見を募集しています。気候の破局的危機の回避策に関するご意見や、企業や投資家、都市、地域へ、ネット・ゼロの約束を果たす責任を確実に負わせる方法に関し、ぜひアイデアをお寄せください。

[ご意見はこちらの国連事務総長専門家グループまで >>](#)

[K-pop グループがメタバースで SDGs 支持に挑戦](#)



K-pop グループの Aespa は 7 月 5 日、国連でその分身にあたる「メタバース・ガールズグループ」を紹介し、SDGs の達成に向けたコレクティブ・アクションを呼びかけました。また同日に、Aespa が所属する韓国の大手エンターテインメント企業 EM Entertainment も、国連グローバル・コンパクトに加盟しました。

[詳しくはこちらから >>](#)

[新着情報を全て見る >>](#)

◆世界のローカル・ネットワークより

[【ウクライナ】国際コレクティブ・アクション会議で表彰](#)



グローバル・コンパクト・ネットワーク・ウクライナによるコレクティブ・アクション・イニシアチブは、ウクライナにおけるビジネス環境の透明性改善に向けた取り組みを評価され、スイスのバーゼルで開催された「国際コレクティブ・アクション会議」で表彰を受けました。

[続きはこちらから >>](#)

【ラテンアメリカ】子どもの権利と、ビジネスと人権について討議



ラテンアメリカ地域のグローバル・コンパクト・ローカル・ネットワークは、国連児童基金（UNICEF）との共催で、コロンビアのボゴタにおいて企業 30 社と会合を行い、人権、子どもの権利、ビジネスと人権に関する指導原則について意見交換を行いました。

[続きはこちらから >>](#)

◆すぐに起こせる行動

ウォーター・レジリエンス連合に加わろう



ウォーター・レジリエンス連合は、水ストレスを抱えた流域でのコレクティブ・アクションと、野心的で定量化可能なコミットメントを通じ、世界の淡水資源の保全を目指す CEO 主導のイニシアチブです。

[もっと詳しく見る >>](#)

#GoodForBusiness キャンペーンに参加しよう



あなたの写真を添え、ソーシャルメディアであなたのネットワーク全体に口コミを広めてください。それがビジネスの利益になります。#GoodForBusiness。

[今すぐ unitingbusiness.zone を見る >>](#)

SDG Ambition Accelerator プログラムに参加しよう



野心的な企業目標を掲げ、コアビジネスの運営にサステナビリティを取り入れてください。

[もっと詳しく見る >](#)

国連グローバルローバル・コンパクトの設立を祝うキャンペーンに加わろう



コフィー・アナン国連事務総長が、人間の顔を持つグローバル市場の実現に向け、企業と国連の連携を呼びかけたのは、2000年7月26日のことでした。それから22年にわたり、国連グローバル・コンパクトはより良い世界を目指してビジネスの結束を図ってきましたが、今では皆さんをはじめ、数百万人が私たちの考え方に支持を表明しています。この機会に、私たちのソーシャルメディア・キャンペーンに参加し、あなたのGC10原則へのコミットメントを示すことで、このマイルストーンを私たちと一緒に祝ってください。方法は簡単です。私たちのメッセージの一つにあなたの写真を添え、ソーシャルメディアでネットワーク全体に発信してください。それはビジネスの利益になる（#GoodForBusiness）からです。

さらに詳しい情報については、unitedbusiness.zoneをご覧ください。

◆注目のリソース



[すべてのリソースを見る >](#)



◆国連グローバル・コンパクト・アカデミーで学ぶ



Academy

国連グローバル・コンパクトでは、参加企業向けに、各社のサステナビリティ目標達成に必要な知識とスキルを提供する[アカデミー](#)を設けています。国連グローバル・コンパクト・アカデミーは現在、英語、フランス語、標準中国語、ポルトガル語、スペイン語で下記の学習ツールとリソースを提供しています。

アカデミーの新たな E ラーニング・ツール :

行動原則に沿ったサステナブルな海洋ビジネスの実践

[アクセスはこちらから](#) >>

アカデミーの中小企業向け E ラーニング・コース :

将来に強い中小企業になる

[アクセスはこちらから](#) >>

IYC/ILO が実施する年間コース :

国際労働基準と企業の社会的責任：人権デュー・ディリジェンス（HRDD）の労働的側面（有料）

[さらに詳しくはこちらから](#) >>

[受講を始める](#) >>

2022 年 SDG Ambition Accelerator 説明会

2022 年 9 月 8 日 | アカデミーが開催する 2022 年 SDG Ambition Accelerator 説明会では、プログラムへの参加方法について情報を提供します。[登録はこちらから](#) >>

[受講を始める](#) >>

◆UNGC へようこそ

国連グローバル・コンパクトには、新たに **404** 社の企業と企業以外のステークホルダー**31** 名が加わりました。一方、コミュニケーション・オン・プログレス未提出の **126** 社は除名されました。

先月中に加入した企業のうち、（従業員数で）最も規模が大きい企業は下記のとおりです。

- 日本電信電話株式会社（日本）
- Coca Cola FEMSA (KOF)（メキシコ）
- WNS (Holdings) Ltd.（インド）
- Hassan Allam Holding（エジプト）



- Hapvida Participações e Investimentos S.A (ブラジル)
- Berli Jucker Public Company Limited (タイ)
- Intelcia (モロッコ)
- 楽天グループ株式会社 (日本)
- SCG Packaging Public Company Limited (タイ)
- NVIDIA Corporation (米国)

◆ イベント予定

8月25日

2023年に導入される新たなコミュニケーション・オン・プログレス (新 CoP) について | 説明会

国連グローバル・コンパクト参加企業は2023年から、新しいデジタル・プラットフォームを通してコミュニケーション・オン・プログレスの提出が必須になります。説明会にぜひご参加ください。[登録はこちらから >>](#)

9月19日

民間セクター・フォーラム 2022 | ニューヨーク

今年の民間セクター・フォーラムには、国連加盟国、開発機関、そしてグローバル・コンパクト参加企業のCEOやCFOを一堂に集め、コロナ禍や記録的なインフレ、サプライチェーン問題、食費や燃料費の高騰、ウクライナ戦争といった連関する危機への対策について話し合います。

[招待状の送付要請はこちらから >>](#)

9月20日

SDG 投資フォーラム | ニューヨーク

SDG 投資フォーラムには、官民双方から150人近い企業・団体トップ層のほか、国連や市民社会、学術界の代表も参集し、SDGsへの投資誘導にどうすれば民間セクターがもっと大きな役割を果たせるのかについて話し合います。ウェルカム朝食会やネットワーキング昼食会、コーヒープレイクもあります。招待状の送付をご希望になる方の[メールの宛先はこちら >>](#)

[イベント予定を全て見る >>](#)



***** 国連グローバル・コンパクトについて *****

元国連事務総長の特別イニシアチブとして、国連グローバル・コンパクトは世界各地の企業に対し、その事業運営と戦略を人権、労働、環境、腐敗対策の分野で普遍的に受け入れられた 10 原則と整合させ、国連の目標達成を支援する行動を起こすよう呼びかけています。

署名企業 : 16,540 社

参加国 : 158 カ国

公的報告書 : 95,527 件

本件に関するお問合せ先 :

斧田 h.onoda@ungcjin.org

阿部 y.abe@ungcjin.org

石田 h.ishida@ungcjin.org